

令和3年度 津島市民病院の状況

1 津島市民病院経営改革暫定指針〔令和3年度〕

※進捗状況(抜粋)…R4.3.31見込。

視点	取組事項	進捗状況(抜粋)
1 果たすべき役割の推進	(1) 急性期医療への対応 DPC/PDPS対象病院としての標準的な医療の提供、二次救急病院としての適切な医療の提供を行う。	<ul style="list-style-type: none">● 超音波検査室増設● クリティカルパスの見直し
	(2) ACPの推進 人生の最終段階において、患者さんの意思を尊重した医療やケアを提供するために、「適切な情報の提供・説明」、「医療・介護従事者で構成するチームによる対応」、「患者さんとの十分な話し合い」を行う。	<ul style="list-style-type: none">● ACP学習会4回開催(職員対象)● 市広報紙への掲載(特集、コラム)
	(3) 感染症対策 新型コロナウイルス感染症等の「感染力の高い感染症」の流行時に、必要に応じた柔軟な対応を行い、医療提供体制を再構築する。	<ul style="list-style-type: none">● コロナ対応病床拡充● 発熱外来● 在宅医療への貢献● PCR検査体制の強化● ワクチン接種(医療従事者等)● 補助金の有効活用

視点	取組事項	進捗状況（抜粋）
2 医療の質の向上	(1) 医療従事者の確保・育成 必要な医師・看護師・医療技術員を確保するとともに、能力の向上、意識の啓発など、人材育成に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学医局訪問 ● 認定看護師教育課程受講 ● 医療安全管理者講習会受講 ● 実習生受入
	(2) 施設の維持・改良 経年劣化が見受けられる施設の現状を踏まえ、緊急性の高い修繕を優先しつつ、不具合が生じる前に計画的な更新を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ● 専門知識を有する職員の採用 ● 「修繕計画」の見直し ● 手術室系統冷温水発生装置更新
	(3) 医療機器の充実 使用中の医療機器の故障等への対応を優先しつつ、急性期病院として必要な医療機器の更新・導入を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「医療機器・医療情報システム整備計画(R3～R5)」策定 ● 終夜睡眠ポリグラフィ導入 ● エルゴメーター増設
	(4) 患者サービスの推進 職員一人ひとりが患者さんの視点に立ち、患者さんやご家族が望むことは何かを常に考え、改善の意識をもって積極的かつ継続的にサービス向上に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ● 患者駐車場の区画の引き直し ● 会計待ち表示モニターの大型化 ● オンライン面会の拡充(全病棟) ● 病棟個室のソファベッド更新 ● 外来ソファの更新
	(5) 事務職員の充実 医療に関する知識を持ち合わせた、良質な医療の提供・円滑な病院運営のためのマネジメントを行うことができる事務職員の育成に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「事務職員人材育成計画」策定 ● 医療相談員増員(1名) ● インナープロモーション参加 ● 施設管理資格の取得

視点	取組事項	進捗状況（抜粋）
3 経営の安定化	(1) 収入の確保 診るべき患者さんを受け入れ、適切な医療を提供し、病床の有効活用を行うとともに、診療報酬を漏れなく算定し、医業収益の向上に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ● 診療報酬の新規算定 ● 外来リハビリの拡充
	(2) 経費の節減 必要な投資は行いつつ、無駄を省くことや工夫をすることにより、経費の抑制に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ● 高額出来高医薬品のバイオシミラーへの切り替え ● 在庫調整による期限切れ廃棄の回避 ● 価格交渉
	(3) 職員意識の改善 職員一人ひとりが改善を常に意識して、現状の把握、情報の収集、知識の習得に努めるとともに、目標達成に向けての工夫・迅速な対応を行うなど、自覚と責任をもって業務に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務改善の推進 ● 「患者対応における3つの心がけ」の再確認 『笑顔であいさつ』 『やさしい気配り』 『丁寧な説明・案内』 ● トラブル・クレームのデータベース化

2 指標

		R3年度(見込)	R2年度	R元年度
延入院患者数	(人)	94,725	95,115	117,591
新入院患者数	(人)	5,419	5,354	6,258
入院収益	(円)	5,172,557,000	5,049,669,542	5,654,438,128
入院単価	(円)	54,606	53,090	48,086
延外来患者数	(人)	147,761	147,069	166,442
外来収益	(円)	2,124,960,000	2,070,013,018	2,145,603,053
外来単価	(円)	14,381	14,075	12,891
経常損益	(円)	483,550,000	789,489,102	132,859,540

※4月～3月年間数値(見込値含む)

		R3年度	R2年度	R元年度
救急車受入数	(台)	2,211	2,512	2,729
紹介患者数	(人)	8,933	8,549	9,838
逆紹介患者数	(人)	7,867	7,500	8,947
手術件数	(件)	2,205	2,212	2,582

※4月～12月実績。

※手術件数…手術室、放射線室、内視鏡室における件数の計。

3 新型コロナウイルス感染症対応

① 入院医療

- 「重点医療機関」及び「協力医療機関」。
- 5階西病棟（~~48~~床）の一部をコロナ対応病棟として患者を受け入れる。

R3.4.1時点：⁴⁹10床（陽性8床、疑陽性2床）〔感染拡大時14床（陽性12床、疑陽性2床）〕

R4.2.16現在：フェーズ1…10床（陽性8床、疑陽性2床）、
 フェーズ2・緊急フェーズⅠ…14床（陽性12床、疑陽性2床）
 緊急フェーズⅡ…17床（陽性15床、疑陽性2床）

5階西病棟新規入院患者数（陽性患者数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R3年度	10 〔第4波〕	19	8	6 〔第5波〕	26	15	2	0	2	21 5 〔第6波〕			109 93
R2年度	3 第1波〕	0	0	3 〔第2波〕	4	1	0	5	13 〔第3波〕	20	5	7	61
差(R3-2)	7	19	8	3	22	14	2	-5	-11	-15			32

② 外来医療

- 発熱外来

③ 在宅医療

- 訪問看護ステーションによる自宅療養者等への医療提供
- 老人保健施設におけるクラスター発生時の医療職員派遣

④ ワクチン接種

- 対象：病院職員、高齢者、基礎疾患を有する者、看護専門学校生、高校生等

⑤ 補助金申請

- 新型コロナウイルス感染症対策事業補助金（空床確保） 約10億円 ほか

計 約12億円 ※見込額。